

古橋 智樹 議員

Q 鉄道インフラを補填すべき国の道路整備について

A 国道の拡幅などの働きかけを行っております

Q 柿岡地磁気観測所を中心とした半径35キロ圏内は電気事業法の通称直流電化規制の対象となり、この規制による事業展開ができなかった鉄道インフラを補填すべき国の道路整備の補填実績について伺う。

A 市長公室長 事業化されなかった鉄道インフラの補填としての国道整備に関しては事実関係あるいは相関関係が明確ではありませんが、6号国道の拡幅や霞ヶ浦二橋構想実現に向け働きかけを行っております。

Q 下稲吉中学校屋内運動場を等しく確保する意思について伺う。

A 教育長 現状の下稲吉中学校における部活動においては、近隣小学校の体育館を使用し、練習時間を圧迫している状況からしますと、他の中学校との教育環境の公平性を考慮する必要がありますと認識しております。今後、中学校の規模はもろろんのこと、地区の避難所としての機能も考慮した上で、検討してまいります。

質問事項

- 1 気象庁地磁気観測所30キロ圏100年の不遇に係る自治体は何をなすべき
- 2 下小・東小体育館の下中運動部利用の常態化と運動場適正規模の確保を



▲下稲吉中学校

川村 成二 議員

Q 道の駅などの創設にかかわる長期的な展望について

A 本市の顔となり得る施設の整備は大変有益であると認識しております

Q 地域活性化策の柱となり得る道の駅などの創設にかかわる長期的な展望について伺う。

A 市長 道の駅につきましては、開設に向けた課題は非常に多いと考えますが、地方創生に向けた情報発信拠点として、また、地域内外の人々が集う交流拠点として、本市の顔となり得る施設の整備は大変有益であると認識しております。

Q 市民から千代田庁舎正面玄関の階段には手すりがないので、つまづいたときに危険を感じたとの声がありました。バリアフリー新法を踏まえた安全方策として、高齢者にやさしい公共施設の整備にどのように取り組もうと考えているのか伺う。

A 総務部長 庁舎などの公共施設につきましては、不特定多数の方が利用する施設であるため、施設利用者の安心安全は非常に重要であると考えております。千代田庁舎正面玄関の階段への手すりの設置につきましては、安全性を確保するというところで、早々に対応をさせていただきたいと考えております。

質問事項

- 1 「道の駅」等による地域活性化策の長期的な展望について
- 2 「神立停車場線」道路新設に関連する市独自の環境整備の取り組みについて
- 3 千代田庁舎正面玄関に手すりの設置について



▲千代田庁舎玄関

田谷 文子 議員

Q 千代田中地区4小学校の統合校計画の見直しについて

A 見直しに関する説明会を開催し、早い段階で方針を定めるよう進めます

Q 千代田中地区4小学校の統合校計画の見直しについて、今後の方針、スケジュールを伺う。

A 教育長 11月下旬から各小学校の学期末PTAで適正規模化実施計画見直しに関する説明会を開催いたしました。今後継続的に説明の機会を設け、早い段階で方針を定めるよう進めてまいります。

Q 市職員の女性の活用と人材登用について伺う。

A 総務部長 「市特定事業主行動計画」を昨年度中に策定し、それに基づき、平成32年度までに、1名以上の管理職を登用することを目標としております。

質問事項

- 1** 千代田中地区4小学校統合校(志筑小) 見直し及び千代田中存続の必要性について
32 千代田中地区小中一貫校の早期実現について
 職場における女性の活用及び人材育成並びに人材登用について



▲千代田中学校

小松崎 誠 議員

Q 特定健診やがん検診の重要性をどのようにPRするのか

A 冊子形式の詳細なカレンダーを作成し、4月に配布を予定しています

Q 特定健診やがん検診がいかに大事であるか、また、容易に受診できるものかどうかを前面に打ち出したPR方法について伺う。

A 保健福祉部長 1年間使用することができる健康の詳細な内容を盛り込んだ冊子を作成し、4月に配布する予定です。

Q 県内では電子入札システムを23市町村が既に導入しているというのですが、導入の必要性をどのように捉えているのか伺う。

A 総務部長 入札制度の透明性、公平性、公正性の確保や事務効率の向上を図る観点で有効なことであると考えております。また、応札を希望する業者にとりましても、市の入札情報、近隣の案件も同一の画面上で検索できるようになり、また、入札がオンラインで行えるため労力や時間、費用の面でも削減などに寄与することができ、双方有意なことと考えております。

質問事項

- 21** 入札制度の見直しについて
 健康づくり事業の推進について



櫻井 繁行 議員

Q 2018年世界湖沼会議開催に伴う近隣市町村との連携等について

A 県が策定する基本構想に基づいた計画により、連携していくものと考えています

Q 2018年に霞ヶ浦を会場とする世界湖沼会議の開催が予定されていますが、霞ヶ浦流域近隣市町村との連携等、具体的な取り組みについて伺う。

A 市長 本年8月31日に、茨城県生活環境部環境対策課水環境室を事務局としました霞ヶ浦流域及び湖沼沿岸の24市町村による意見交換会が行われ、今後、県が策定する基本構想に基づいた計画により、連携していくものと考えています。

Q フラワーロード事業についての今後、新たな方策により通行者をもてなす所づくりについて伺う。

A 環境経済部長 現状として、地元集落の方々の高齢化などにより、苗の調達が困難となったことから今後の事業継続について協議が行われております。花のみち事業につきましては、このような現状を踏まえ、緑化推進協議会の意見を伺いながら、関係部局と検討してまいります。

質問事項

- 1 地方創生総合戦略における6次産業化の振興に向けた取り組みについて
- 2 新生道路に整備されているフラワーロード事業の維持管理について
- 3 2018年に茨城県で開催される第17回世界湖沼会議へ向けた本市の取り組みについて
- 4 周辺自治体における広域行政の連携・推進について



▲2018世界湖沼会議

宮嶋 謙 議員

Q 限界集落問題に対する方策は

A 地域の情報が得られる仕組みづくりに取り組めます

Q 限界集落問題に対し、空き家バンクなどの制度もありますが、今後、農山村地域で空き家が仮に増えていった場合、それに対する方策について伺う。

A 市長公室長 空き家の件数等を把握しながら、地域の情報が得られ、地域と行政が一体となった仕組みづくりに取り組んでまいります。

Q 観光船の接岸できる桟橋や、ヨット・ボートの係留場所、カヌーなどの水上レジャーの遊び場づくりなど、本格的な水辺観光の拠点としての環境整備について伺う。

A 理事 歩崎の交流センター周辺においては、本市を訪れた観光客が霞ヶ浦の水辺を楽しむことができる環境の整備が必要と考えております。水辺の環境整備については、地域の関係者の意向等を踏まえながら、そのあり方を検討してまいります。

質問事項

- 321 集中豪雨等による道路の冠水対策について
- 交流センター事業と水辺観光の充実について
- 少子・高齢化による集落の荒廃に対する施策について



▲あゆみ祭りカヌー体験

中根 光男 議員

Q ひとり親家庭生活困窮世帯への学習支援の現在の取り組みについて

A 学習支援事業を週1回開催しております

Q ひとり親家庭生活困窮世帯への学習支援の現在の取り組み状況と課題について伺う。

A 保健福祉部長 生活困窮世帯への学習支援事業につきましては、週1回（長期休暇時は週2回）開催していますが、現在、目標定員を下回っていることから、参加者を増やすことが必要であると認識しています。

Q 農業の持続的発展を目指すにあたり、地域の特性に合った人材育成と当市の具体的な支援策について伺う。

A 市長 新規就農者の支援として、青年就農給付金や青年等就農資金など各種制度支援の活用を促すとともに、土浦地域農業改良普及センター職員による営農指導や県の認定を受けた農業経営士による経営指導など、就農された方々へのフォローアップを行っています。

質問事項

21 乳児用防災グッズ贈呈事業について
ひとり親家庭生活困窮世帯への学習支援と教育格差の是正について

543 学校現場での防災機能の強化について
いじめ防止について

543 新規就農者の育成と当市の支援策について



▲営農指導の様子

佐藤 文雄 議員

Q 新ごみ処理施設のプラントメーカー選定における官製談合問題について

A 霞台厚生施設組合において適正な執行が行われていると考えております

Q 霞台厚生施設組合の焼却施設は、日立造船が施工しており、同組合議会の研修視察先である北しりべし広域グリーンセンターの施設も日立造船が設計・施工したのだが、同組合が実施しようとしている入札方式はどのようなものか。

A 市長 ごみ焼却施設建設工事の入札・契約をめぐるしましては、プラントメーカー選定による談合問題が着目されており、環境省では、平成18年7月に「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」を策定しております。新ごみ処理施設建設に当たります。同組合において適正な執行が行われていると考えております。

Q 保育待機児童を出さない対策について、伺う。

A 市長 平成30年3月末日のさくら保育所閉所予定時には、その受け皿となる定員枠の確保が必要です。市内の市街地近郊の5つの民間事業者に要請中ですが、現時点で2事業者からは施設増大の意向を、2事業者からは現施設規模の範囲内での定員枠拡大の意向をいただき、ほかの1事業者からは検討中という状況でございます。

質問事項

21 新たな広域ごみ処理施設建設問題について

321 入札制度の改善について

4321 市立さくら保育所の閉所問題について

543 国民健康保険について

654321 総合的な子育て支援について
上下水道事業について



議員 健夫 楽設

Q 市長等政治倫理条例は検討されたのでしょうか

A 現時点で提案することは差し控えさせていた
きたい

Q 市長等特別職政治倫理条例制定とコンプライアンス（法令順守）について。平成27年6月に質問以降7回目の質問になります。平成25年提出の市長等政治倫理条例は検討されたのでしょうか。当市のセクハラ・パワハラの実態と対策は。

A 市長 政治倫理条例について制定するか否かを検討してまいりましたが、現時点で提案することは差し控えさせていただきたい。また、パワハラ予防に関する5つの取り組みについて調査・研究を行い、引き続き働きやすい職場環境の充実に努めてまいります。

Q 29年開始「介護予防日常生活支援総合事業」推進について。総合事業の土浦市石岡市との格差是正、坪井市長就任後引きあげられた霞ヶ浦地区包括支援センターの復活を求める。

A 保健福祉部長 多様なサービスの部分につきましては、近隣の市と同等のサービスを提供できるように調整をしております。又包括支援センターの適正な配置における課題の整理を行い、両地区への地域包括支援センターの設置を検討してまいりたいと思います。

質問事項

- 1 市長等特別職政治倫理条例制定とコンプライアンス（法令順守）について
- 2 千代田中地区小学校統合の見直しと全市教育政策及び地区コミュニティの全市政策と責任について
- 3 29年開始の「介護予防・日常生活支援総合事業」推進について
- 4 西成井バイパス開通と霞ヶ浦二橋八木一穴倉玉里線について



議員 龍人 矢口

Q 公共施設の借地料について

A 一つ一つ問題を解決してまいります

Q 公共施設の借地料について、平成28年度の固定資産評価額3億3000万円に対してこれまで総額約9億円の借地料を既に支払っているが、今後どのような対策を講じるのか伺う。

A 市長 この問題について、さまざまな角度から検討し、計画を策定するなど、一つ一つ問題を解決してまいります。

Q 隣接自治体との公共施設の利用協定について伺う。

A 総務部長 本年10月につくば市を中心とする広域連携の研究회가立ち上がり、その中で今後課題となる項目を抽出することになるので、公共施設についても今後大きな課題、議論になるものと考えております。

質問事項

- 1 公共施設等マネージメント計画における公共施設用地の借地問題と廃校（予定を含む）跡地の有効利用並びに公共料金見直しの是非について、市長の認識・見解と今後の方針・スケジュールを伺う
- 2 千代田中学校存続（小中一貫校）と地域コミュニティづくりの影響の重要性について、市長の認識・見解と今後の方針スケジュールを伺う



来栖 丈治 議員

Q (仮称) 若者結婚支援センターの創設について

A 開設市町村を参考に課題解消に向け調査・研究を進めたい

Q (仮称) 若者結婚支援センターの創設について市民総活躍の明るい地域づくりに向け、再度、市の政策として実践に移していただきたいと提案する。

A 市長 事業を推進する上では、支援センターを開設することによって出会いの場、交流の場の提供となり得るということも理解しております。支援センターの開設にあたりましては、個人情報等の管理等の課題もあることから、課題解消に向け、近隣市町村や県内での相談センターを開設している市町村を参考にしながら調査・研究を進めたいと考えております。

Q 消火栓ホースの漏水などが明らかになる例を耳にするが、適正な点検と結果に沿った器具、消耗品の整備更新が図られているのか伺う。

A 消防長 消火栓ホースは、地元消防団及び消防署で目視による点検を定期的に行っております。現在、年間4基の消火栓を設置しており、消火栓ボックスを併設し、新しいホースを収納しております。既存の消火栓ボックス内のホースなど修繕で対応しているところですが。

質問事項

- 1 加茂工業団地内5ヘクタールの未整備地対策と周辺道路の整備について
- 2 地域住民の安全な暮らしを守るための消防団を中核とした総合的な防災力の充実強化について
- 3 市の担い手となる若い男女の結婚を支援する「(仮称)若者結婚支援センター」の創設について、再度市の対応を伺う。
- 4 地方創生事業の推進と市民協働のまちづくりについて



▲消火栓ホース設置の一例 (上土田地内)

かすみがうら市 総合防災訓練に参加しました!

平成28年11月20日(日)に下稲吉東小学校で行われた市総合防災訓練に議員も参加し、防災に対する理解と防災意識の高揚を図りました。



▲修了式に整列する議員



▲運転者救出・救助訓練の様子

茨城県市議会議長会 第1回議員研修会

研修内容

- 【日程】 平成28年11月15日(火)～16日(水)
- 【参加議員】 来栖丈治、設楽健夫、宮嶋 謙
- 【場所】 鹿嶋市
- 【研修事項】 議会改革の問題点と処方箋
- 【講師】 廣瀬和彦氏 (地方議会総合研究所所長)



▲研修の様子

茨城県市議会議長会 第2回議員研修会

研修内容

- 【日程】 平成29年1月17日(火)
- 【参加議員】 古橋智樹、設楽健夫、櫻井繁行
- 【場所】 北茨城市
- 【研修事項】 議員の役割と責務
- 【講師】 田口一博氏 (新潟県立大学准教授・明治大学講師兼任)



▲研修の様子